

## (5) 生活

### ▶▶▶ 1 基本的な生活習慣の状況

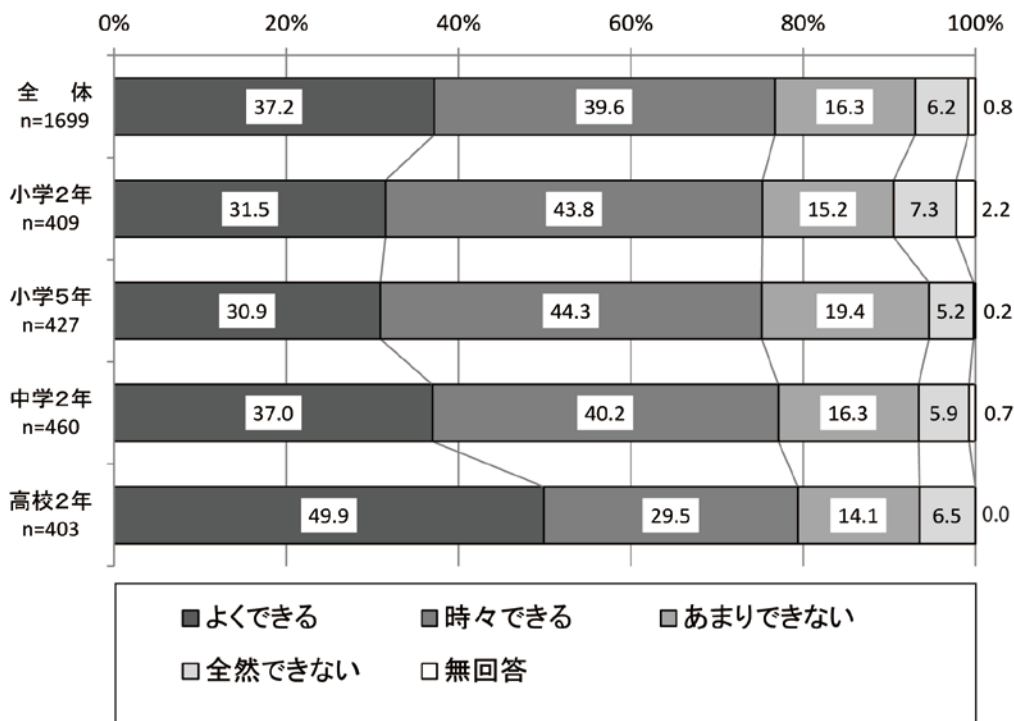
問【児童・生徒】  
あなたは(1)から(7)までのことをどの程度していますか。それぞれ当てはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

問【保護者】  
お子さんの日常生活について、次の(1)から(7)までのそれぞれについて、一番近いと思う番号に1つずつ○をつけてください。(○は各項目につきひとつ)

児童生徒は、どの年代でも「よくできる」と「時々できる」を合わせると、7割を超えている。

図31

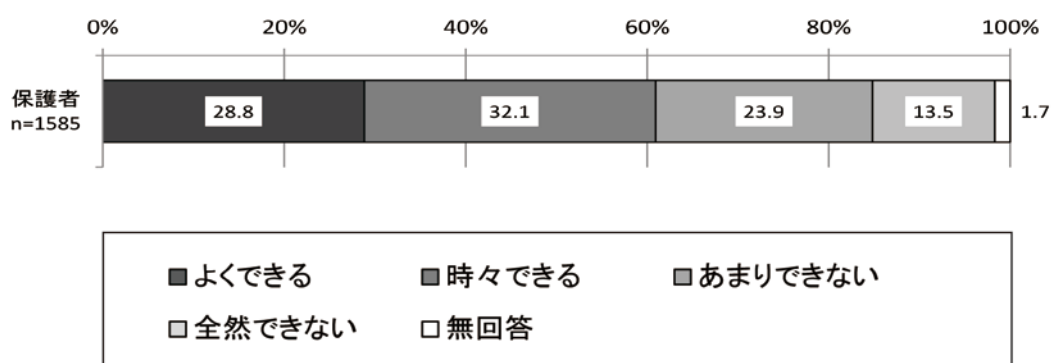
#### (1) 朝起きる時、自分一人で起きる



保護者から見て、子が朝自分で起きることについて「よくできる」「ときどきできる」とした割合は約6割で、子と比較して1割低くなっている。

図32

#### (1) 朝、自分で起きる

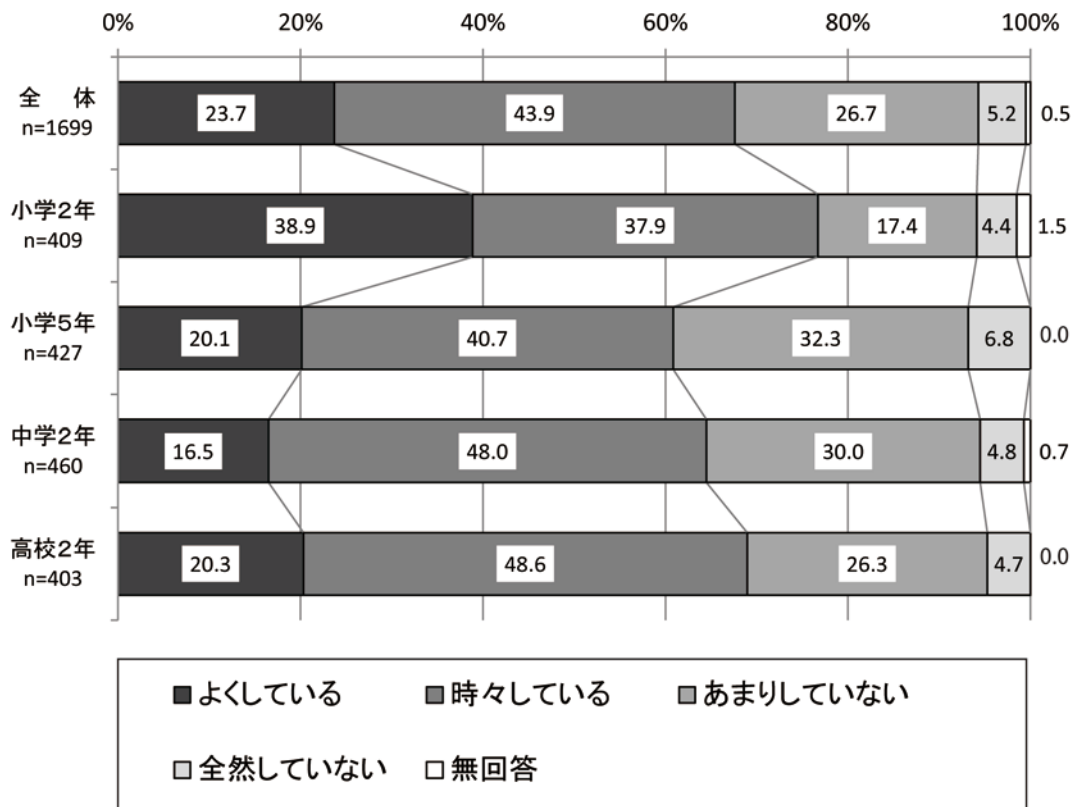


▶▶▶ 1 基本的な生活習慣の状況

児童生徒は、年代別に見ると、小学校2年は「よくしている」と「時々している」を合わせると7割を超えている。小学5年、中学2年、高校2年では「よくしている」と「時々している」を合わせるとそれぞれ6割を超えている。

図33

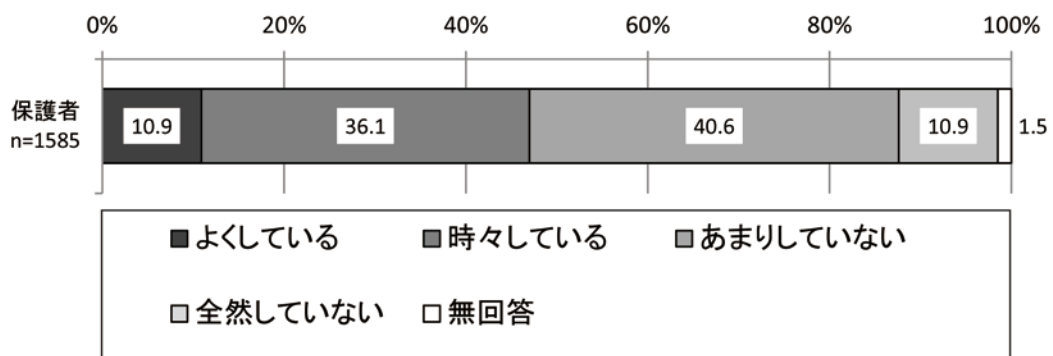
(2) 身の回りや部屋のかたづけをする



保護者から見て、子が身の回りや部屋のかたづけを「よくしている」「時々している」とした割合は5割を下回っており、子と比較して1～2割低くなっている。

図34

(2) 身の回りや部屋のかたづけをする

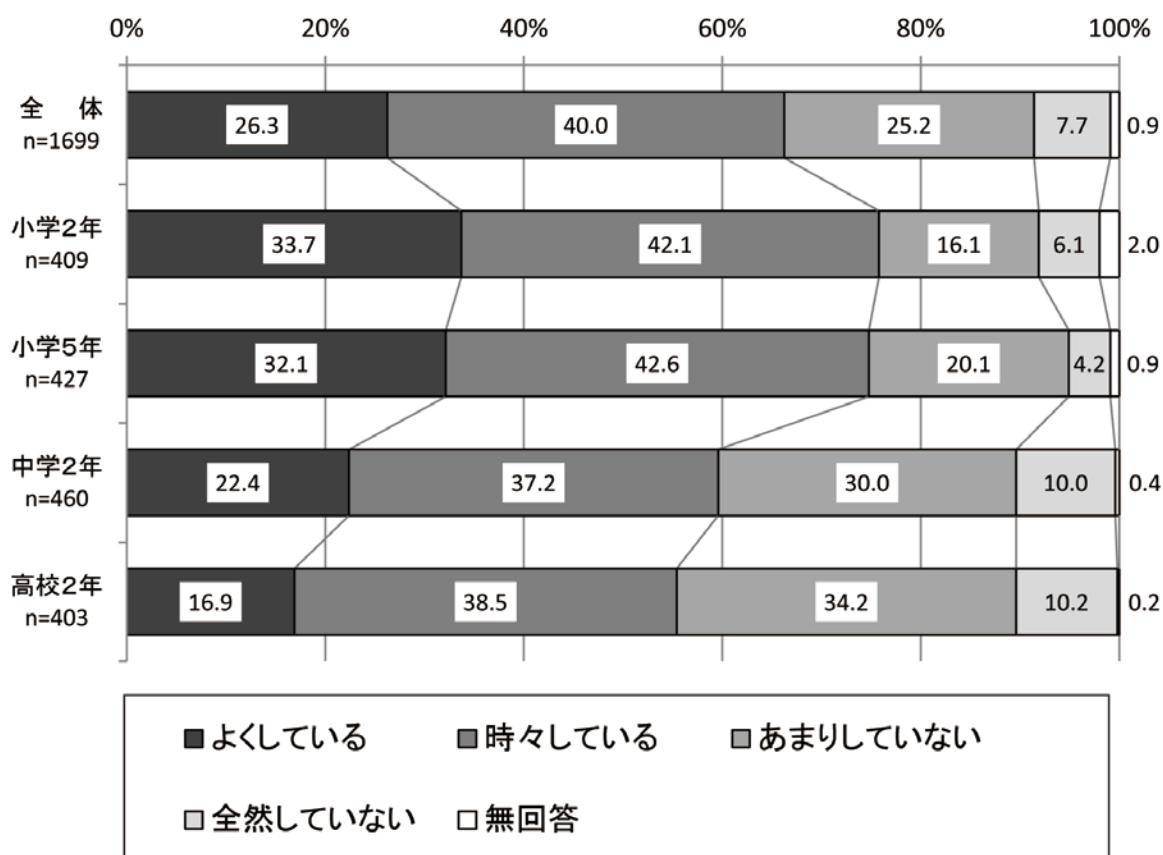


▶▶▶ 1 基本的な生活習慣の状況

児童生徒は、年代が大きくなるにしたがい、「よくしている」と「時々している」を合わせた割合が低くなっている。また、高校2年は「あまりしていない」と「全然していない」を合わせると4割を超えている。

図35

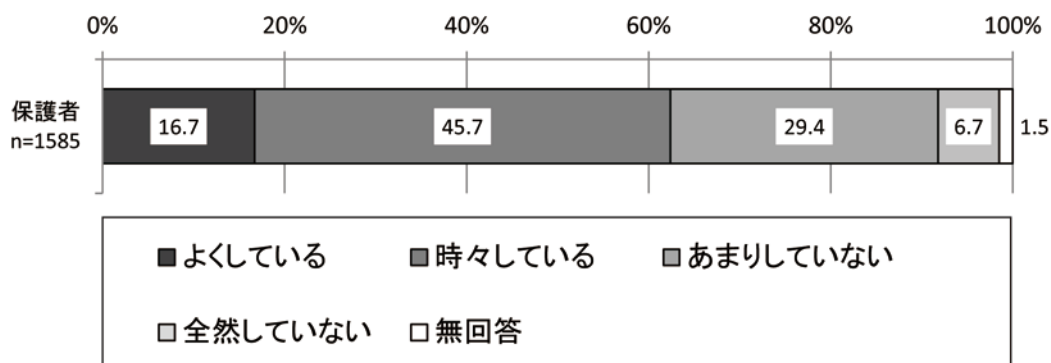
(3) 家の手伝いをする



保護者から見て、子が家の手伝いを「よくしている」「時々している」とした割合は、約6割であった。

図36

(3) 家の手伝いをする

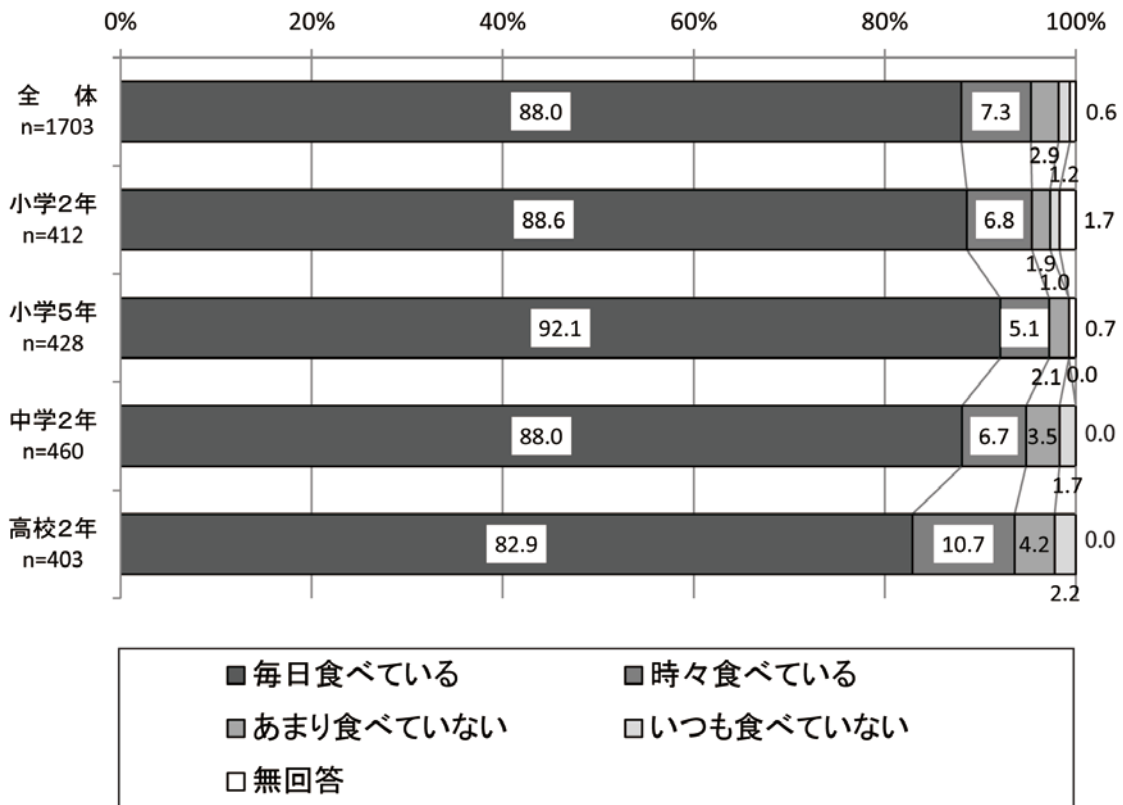


▶▶▶ 1 基本的な生活習慣の状況

児童生徒は、どの年代でも「毎日食べている」と回答しているのはそれぞれ8割以上である。「時々食べている」を合わせると9割を超えている。

図37

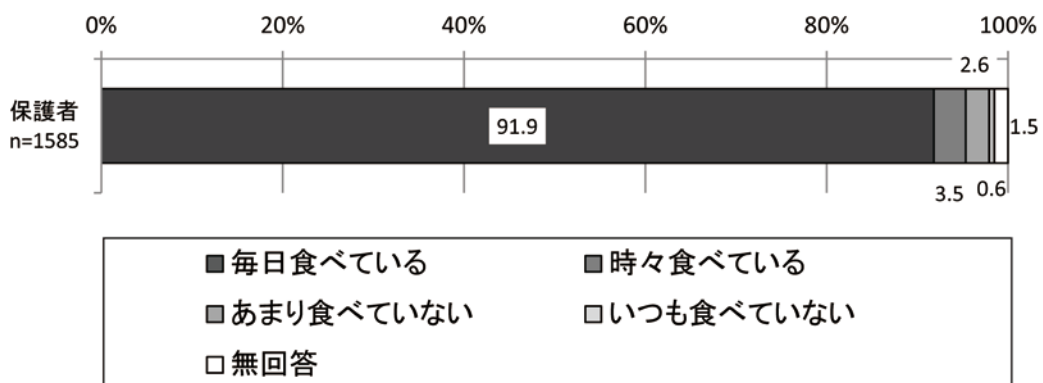
(4) 朝ご飯を食べる



保護者から見た場合、子どもが朝食を「毎日食べている」が91.9%であり、「時々食べている」を合わせると95.4%である。

図38

(4) 朝ご飯を食べる

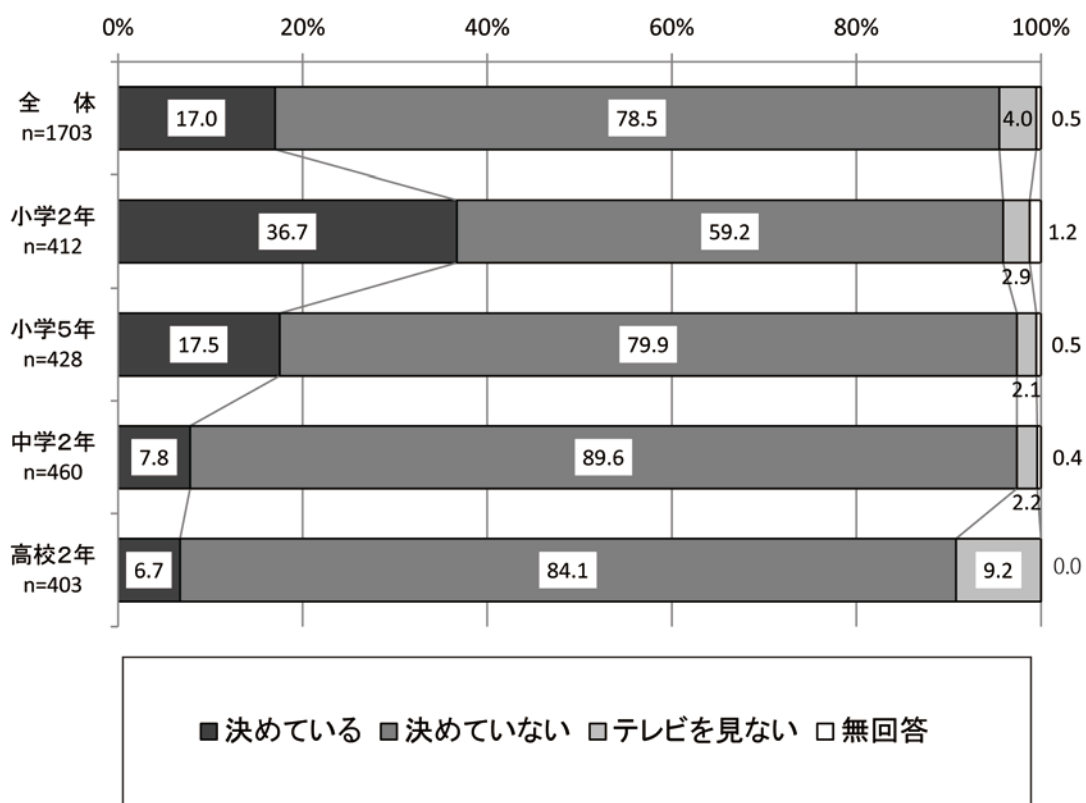


▶▶▶ 1 基本的な生活習慣の状況

児童生徒は、年代が大きくなるにしたがい、「決めている」の割合が低くなっている。また、「決めていない」と一番多く回答したのは中学2年であり、高校2年、小学5年と続いている。高校2年は「テレビを見ない」が約1割である。

図39

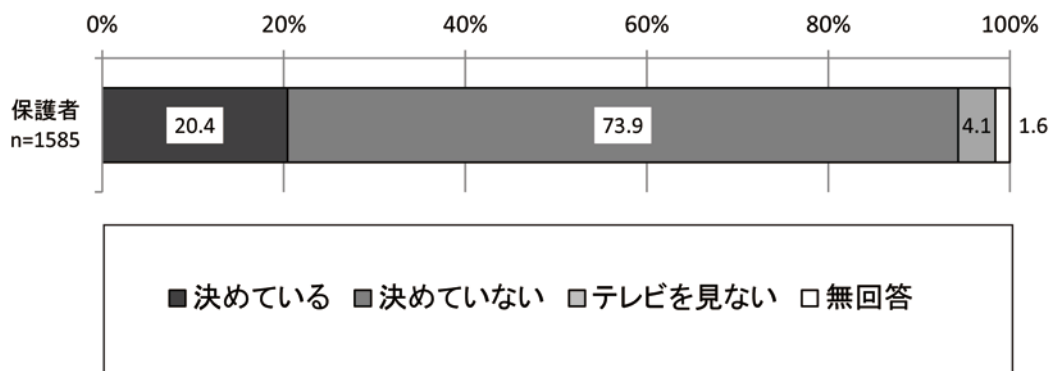
(5) テレビを見る時間を決めている



保護者から見た場合、子どもがテレビを見る時間を「決めていない」割合が7割を上回っている。

図40

(5) テレビを見る時間を決めている

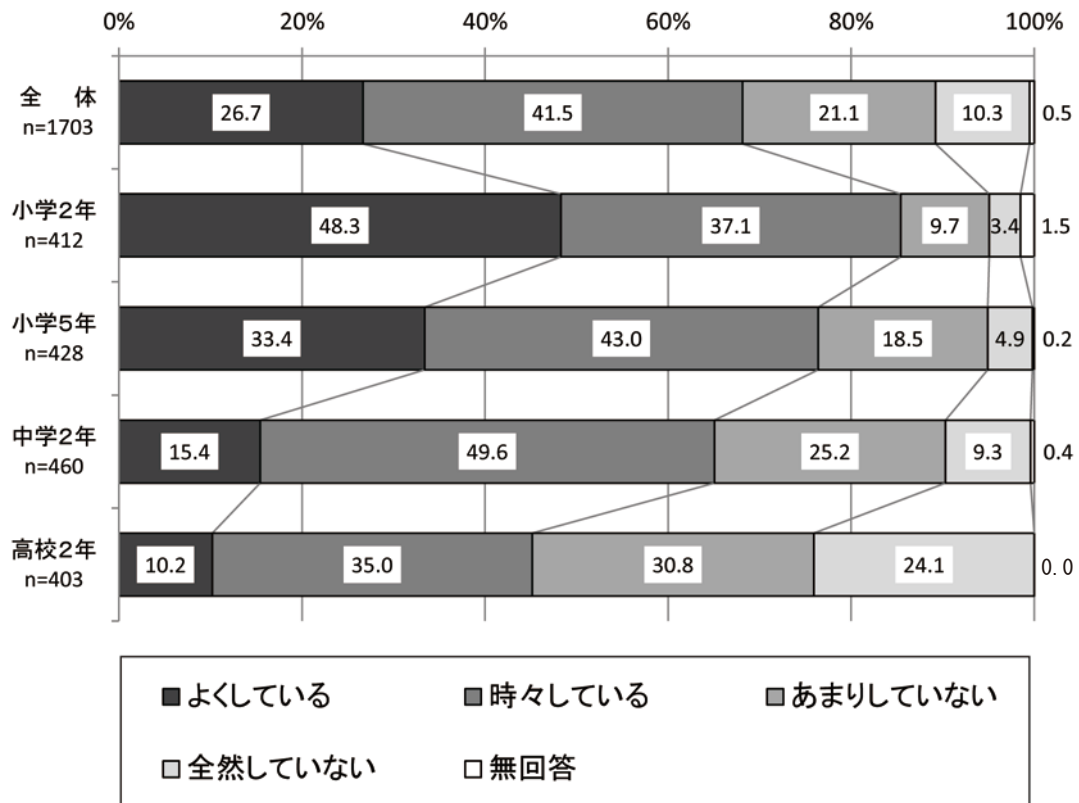


▶▶▶ 1 基本的な生活習慣の状況

児童生徒は、年代が大きくなるにしたがい、「よくしている」と「時々している」を合わせた割合は低くなっている。また、高校2年では「あまりしていない」と「全然していない」を合わせると5割を超えている。

図41

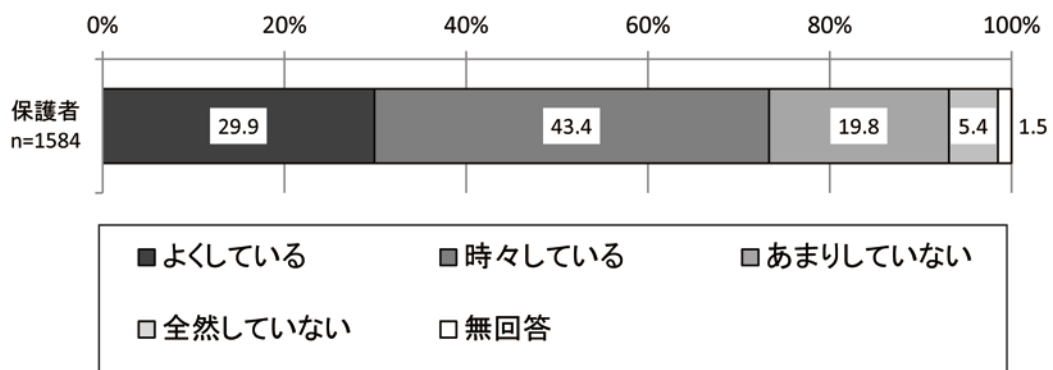
(6) 進んで勉強する



保護者から見た場合、子どもが進んで勉強を「よくしている」が約3割であり、「時々している」を合わせると7割を超えている。

図42

(6) 進んで勉強する

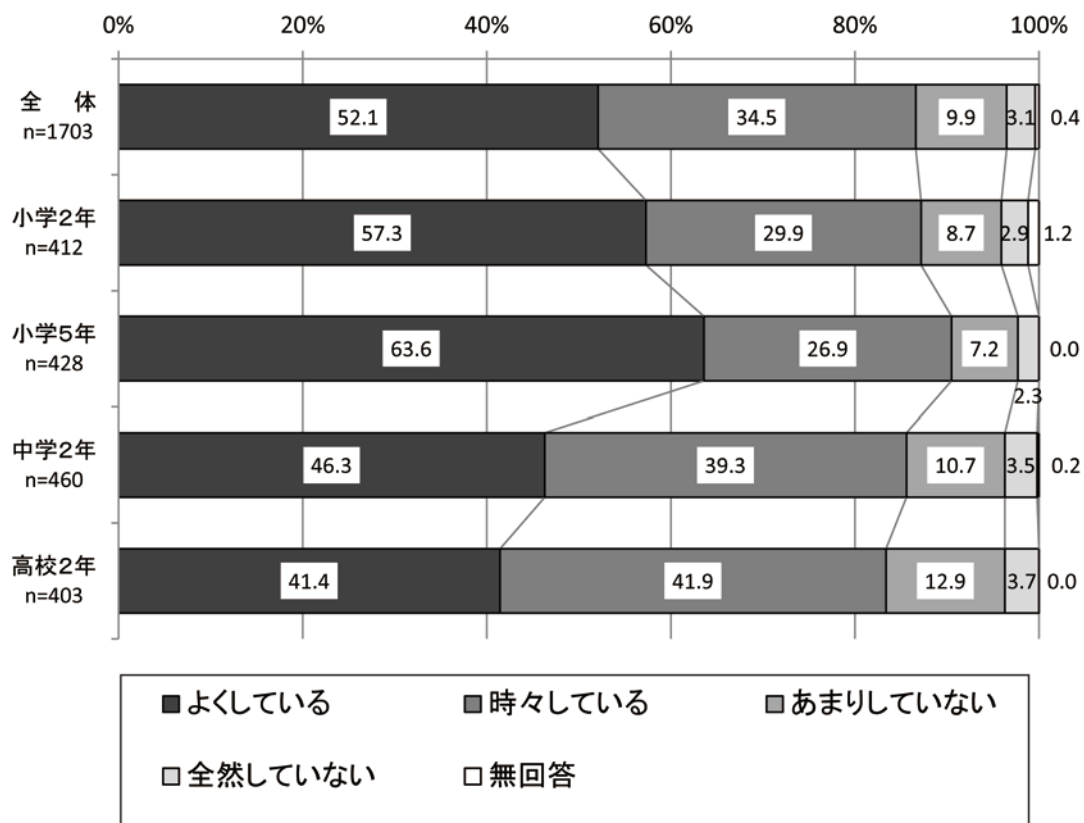


▶▶▶ 1 基本的な生活習慣の状況

児童生徒は、どの年代でも、「よくしている」と「時々している」を合わせた割合は8割を超えている。

図43

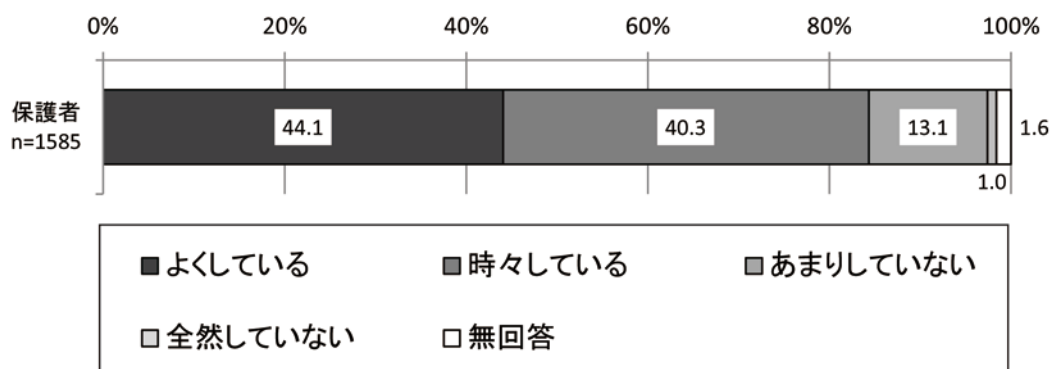
(7) 近所の人や知り合いにあいさつする



保護者から見た場合、子どもが近所の人や知り合いにあいさつを「よくしている」と「時々している」を合わせると8割を超えている。

図44

(7) 近所の人や知り合いにあいさつする



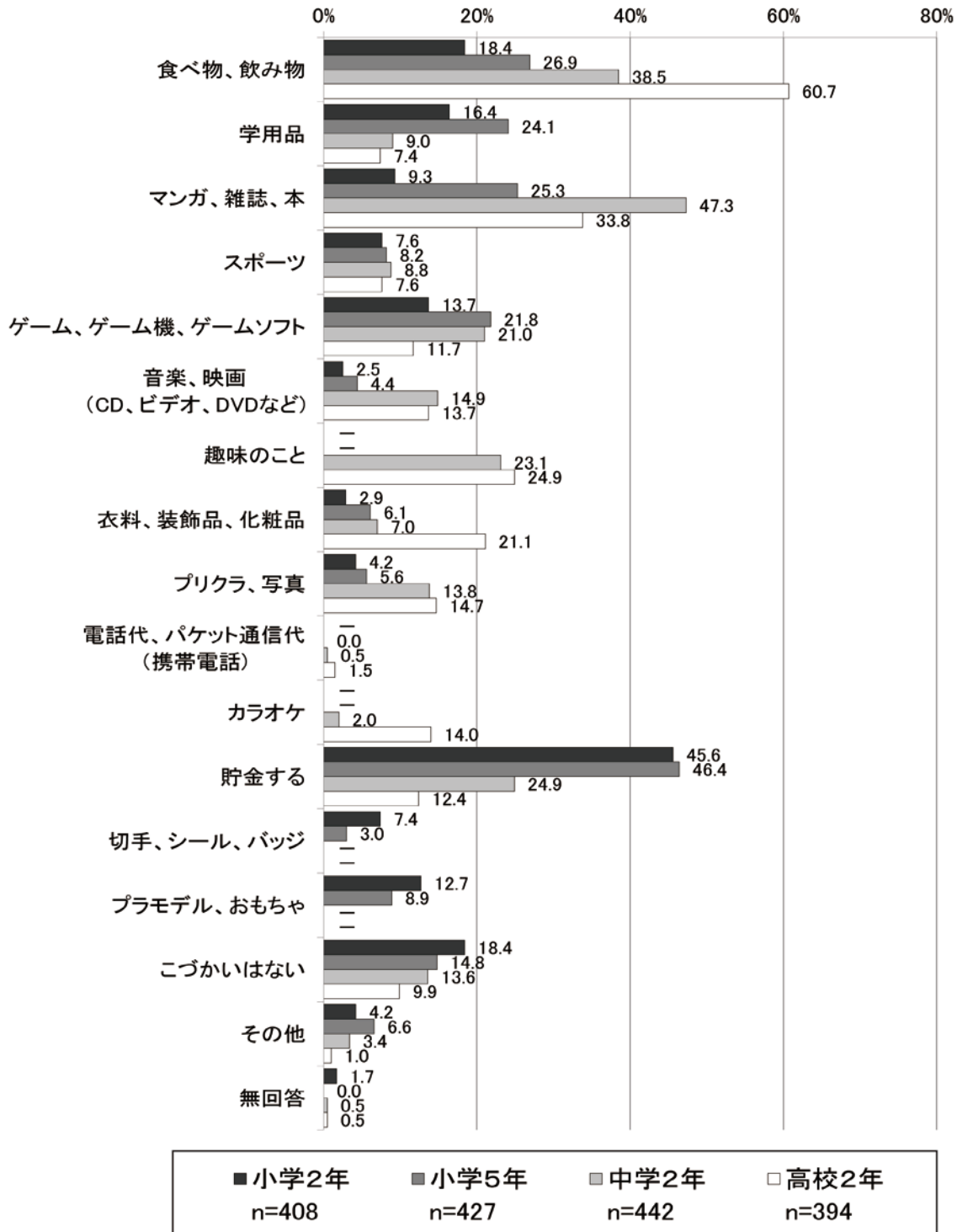
▶▶▶ 2 こづかいの使途

問  
あなたは、こづかいを、主にどのように使っていますか。多く使うものの番号を3つまで選んで○をつけてください。

小学2年と小学5年で一番多いのは「貯金する」であり、中学2年で一番多いのは「マンガ、雑誌、本」、高校2年で一番多いのは「食べ物、飲み物」である。

図45

こづかいの使途





### 3 休日の過ごし方

問  
あなたは、休日は主にどのように過ごしていますか。よくすることの番号を3つまで選んで○をつけてください。

小学2年で一番多いのは「学習をする」、次いで「友だちと遊ぶ」となっている。一方、高校2年で一番多いのは「グループ活動、サークル活動に参加する」であり、次いで「ずっと家にいる」となっている。また、青年においては「買い物に出かける」「家でテレビやビデオを見る」「インターネットをする」の順になっている。

表4

休日の過ごし方

(単位：%)

選択肢	勉強をする (学習をする)	家の手伝い をする	部活動(ス ポーツ少年 団に参加す る)	塾や習い事 に行く	地域の行事 に参加する	図書館や美 術館などの 公共施設に 行く	音楽を鑑賞 する	(人前で歌 ったり) 楽 器を演奏す る
小学2年 n=404	40.6	17.3	—	9.4	2.7	4.2	3.5	—
小学5年 n=414	—	13.0	25.6	11.6	1.2	1.4	6.0	1.7
中学2年 n=446	20.4	4.7	70.0	8.3	0.2	0.9	11.7	0.9
高校2年 n=399	20.3	6.3	53.1	2.8	0.8	1.3	16.0	1.3
青年 n=495	11.5	16.8	—	2.4	4.0	6.3	21.2	5.7

選択肢	スポーツを する	ゲームをす る(カード ゲーム、テレ ビゲーム、パ ソコンゲーム など)	登山、ハイ キング、つ りをする	将棋、囲碁 をする	家でテレビ やビデオを 見る	友だちと電 話で話をす る	インターネ ットをする	カラオケへ 行く
小学2年 n=404	22.3	17.6	—	—	23.3	—	—	—
小学5年 n=414	16.4	40.8	—	—	24.9	0.0	—	0.2
中学2年 n=446	12.3	29.4	0.7	0.4	28.3	1.6	17.7	1.3
高校2年 n=399	7.8	15.5	0.5	0.3	24.3	1.5	18.3	7.8
青年 n=495	17.6	25.3	5.9	0.8	54.3	9.7	38.8	13.7

※小学2年生は「音楽を聞いたり楽器を演奏する」という選択肢となっているため、「音楽を鑑賞する」に記載した。

選択肢	ゲームセンターで遊ぶ	映画や遊園地に行く	喫茶店や繁華街で時間をつぶす	買い物に出かける	読書をする	家族と過ごす（家の人と何かする）	友だちと遊ぶ	動物をかわいがる
小学2年 n=404	7.2	3.5	—	22.8	16.3	15.3	34.2	6.4
小学5年 n=414	4.6	0.7	—	21.3	10.4	15.2	46.1	7.5
中学2年 n=446	2.9	0.4	0.2	21.1	6.1	11.9	—	—
高校2年 n=399	2.0	0.8	0.8	25.1	5.0	8.5	—	—
青年 n=495	5.3	7.7	7.7	64.0	—	—	—	—

選択肢	ゆっくり休む	子ども会活動をする	グループ活動、サークル活動に参加する	マージャンをする	ドライブに行く	クラブ（ディスコ）に行く	お酒を飲む	ずっと家にいる	その他	無回答
小学2年 n=404	14.6	—	—	—	—	—	—	—	4.0	0.0
小学5年 n=414	20.3	0.7	—	—	—	—	—	—	5.3	0.2
中学2年 n=446	—	—	—	—	—	—	—	15.5	11.0	0.0
高校2年 n=399	—	—	—	—	—	—	—	30.8	10.5	0.3
青年 n=495	—	—	11.7	1.2	30.5	1.0	15.2	—	13.7	1.0

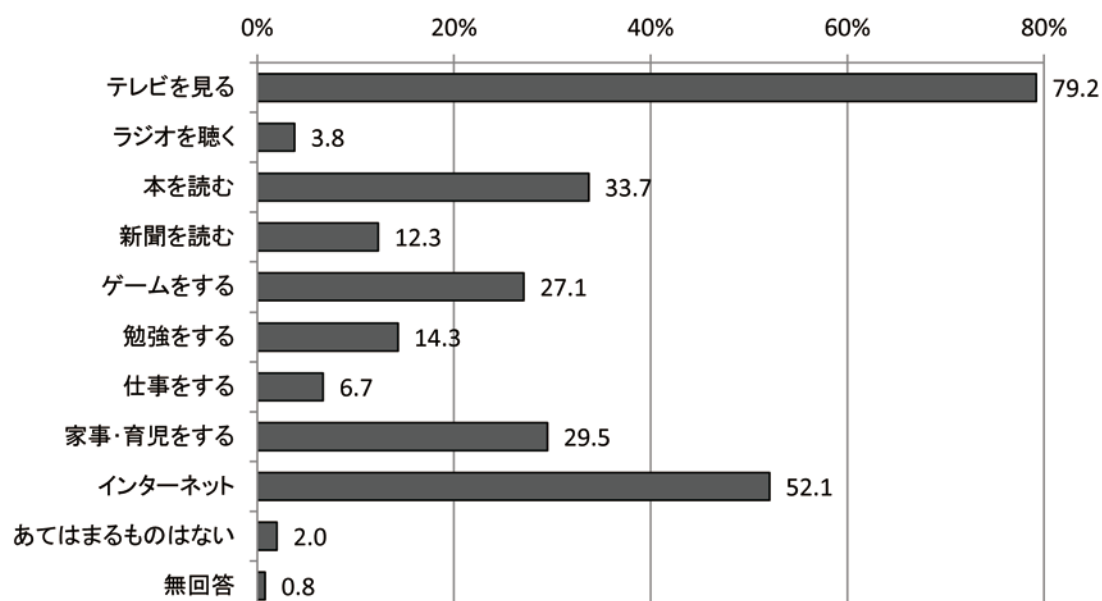
#### ▶▶▶ 4 青年が普段自宅をよくしていること

問  
あなたが、普段ご自宅にいるときによくしていることを、次の中からいくつでも選んで○をつけてください。

「テレビを見る」と回答した方が約8割であり、次いで「インターネット」が5割を超え、「本を読む」が約3割となっている。

図46

青年が普段自宅をよくしていること (n=495)



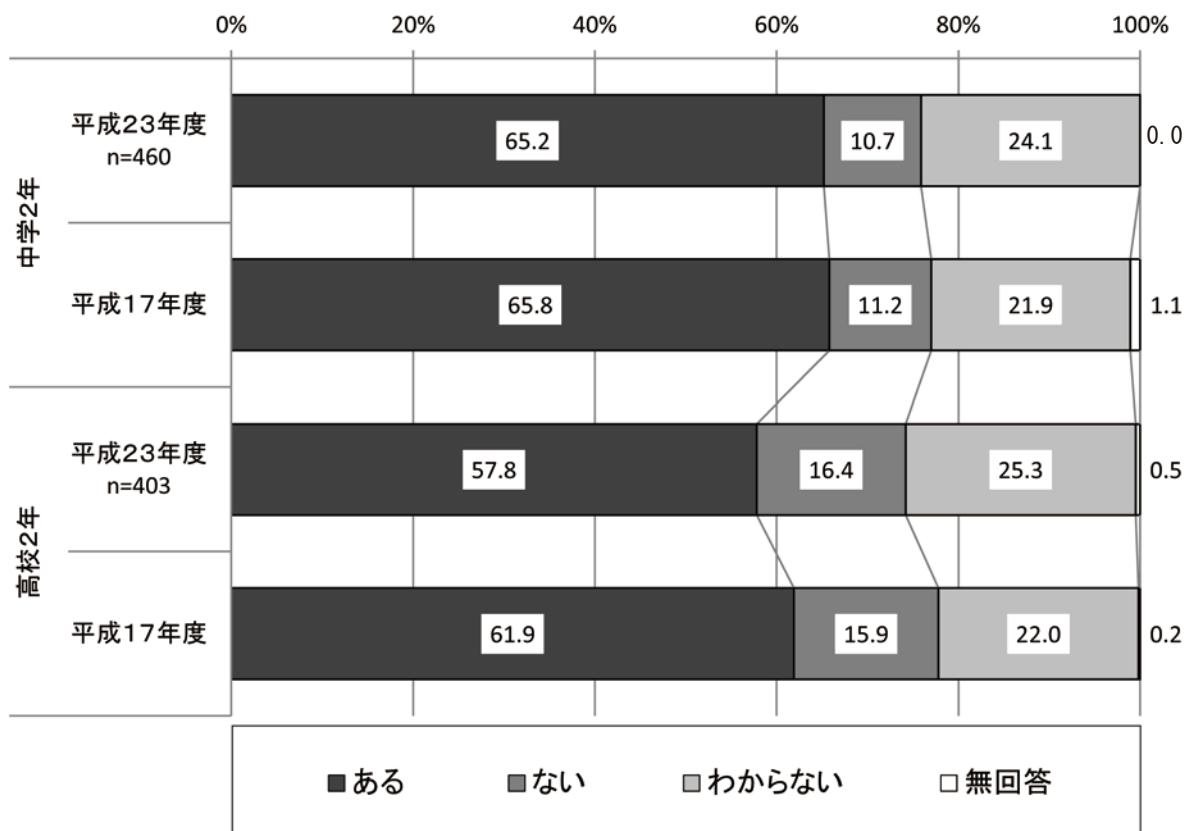
▶▶ 5 打ち込んでやれることの有無(平成17年度調査との比較)

問  
あなたは、何か打ち込んでやれることを持っていますか。当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

中学2年と高校2年において、「ある」と回答した生徒が平成17年度よりも減少している。また「ない」と回答した中学2年は減少しているが、高校2年は増加している。

図47

打ち込んでやれることの有無(平成17年度調査との比較)



▶▶ 6 打ち込んでやれることの内容(平成17年度調査との比較)

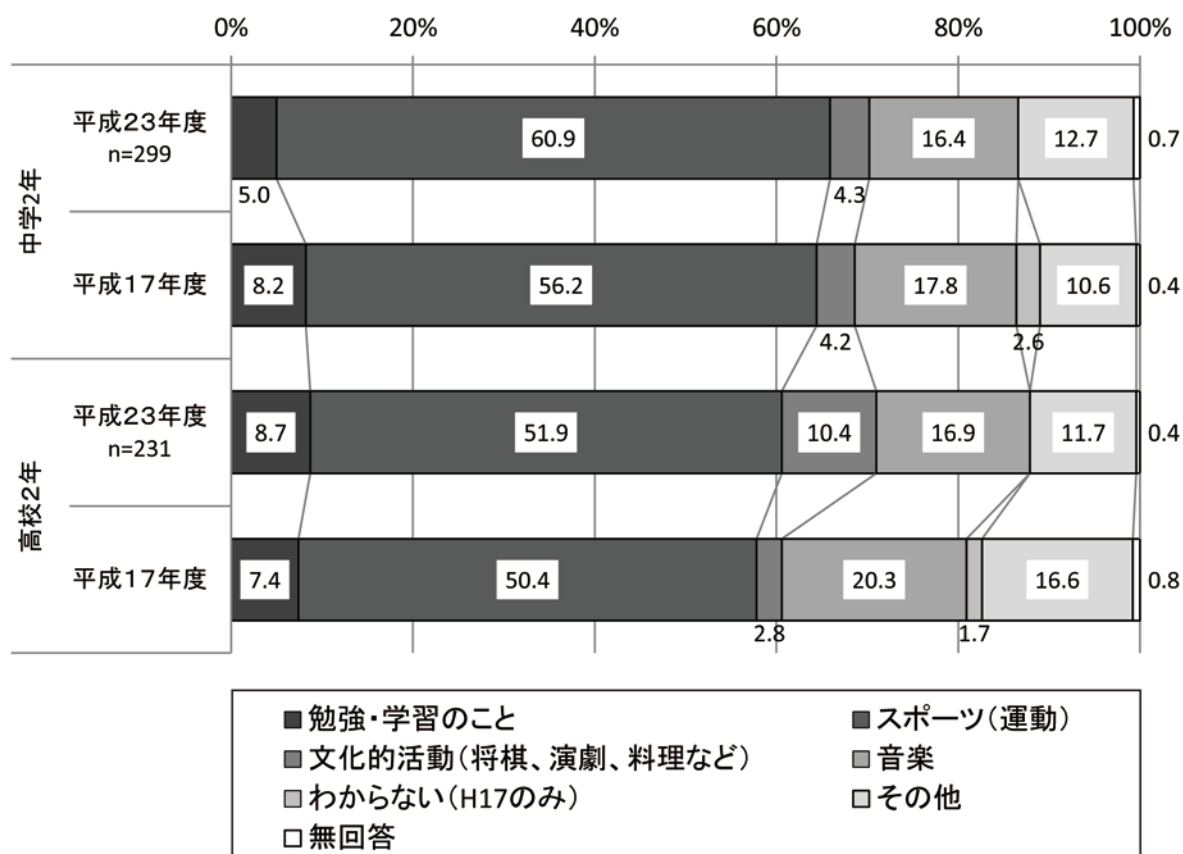
問  
質問14(打ち込んでやれることの有無)で、「1ある」を選んだ人に質問します。  
それはどんなことについてですか。当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

平成23年度、平成17年度とも「スポーツ(運動)」が最も多く、5割を上回っており、「音楽」が続いている。

平成17年度と比較すると平成23年度は、中学2年の「勉強・学習のこと」が3.2%減少しているのに対して、高校2年は1.3%増加している。また、「スポーツ(運動)」に関しては中学2年が4.7%、高校2年が1.5%増加している。「文化的活動(将棋、演劇、料理など)」に関しては、高校2年は7.6%増加している。

図48

打ち込んでやれることの内容(平成17年度調査との比較)



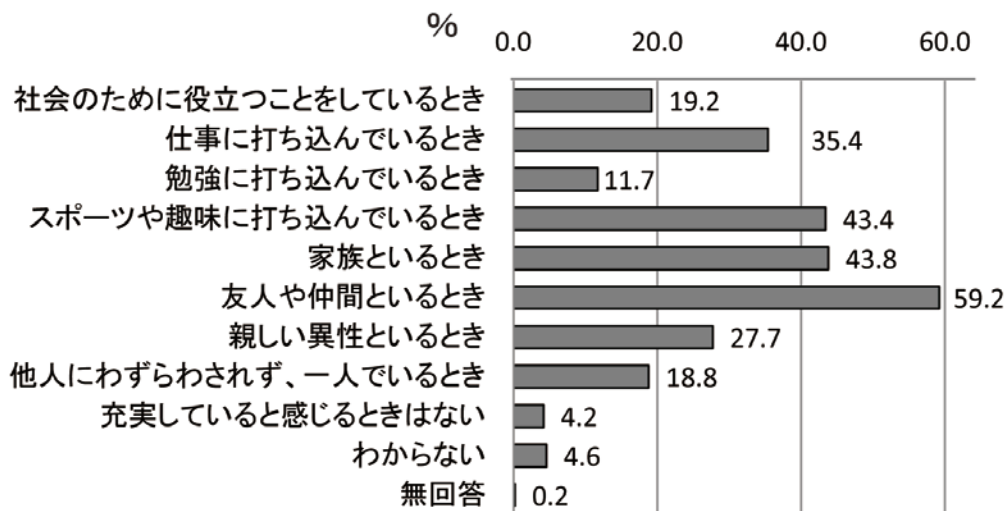
▶▶ 7 青年が充実していると感じるとき

問  
あなたは、どんなときに充実していると感じますか。次の中からあてはまるものを、いくつでも選んで○をつけてください。

「友人や仲間といるとき」が約6割で最も多く、次いで「スポーツや趣味に打ち込んでいるとき」「家族といるとき」が約4割であった。

図49

青年が充実していると感じるとき (n = 495)



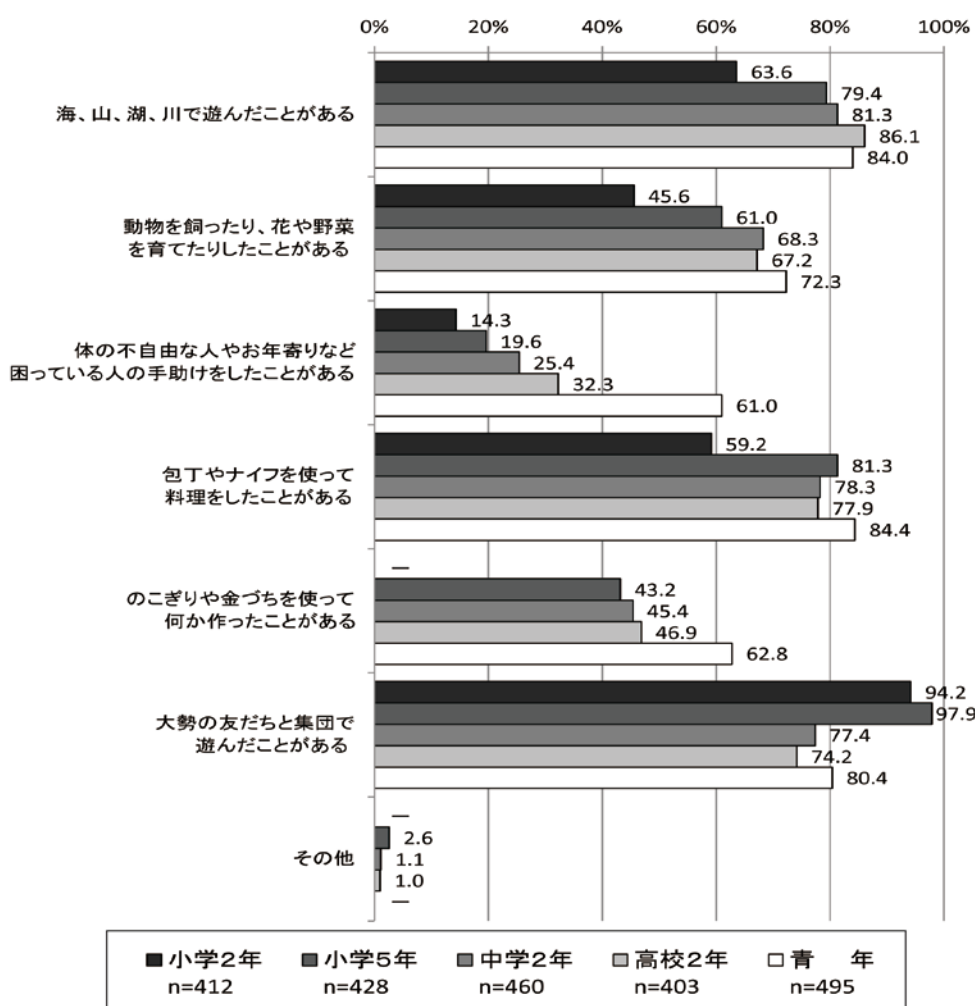
▶▶▶ 8 体験的活動の経験

問  
 あなたが、これまでに学校の勉強や行事以外で体験したことがあるものについて、当  
 てはまる番号をすべて選んで○をつけてください。  
 (青年は「18歳(高校卒業)」までにしたことがあるもの)

「海、山、湖、川で遊んだことがある」と回答した人が多かった順は、高校2年、青年、  
 中学2年、小学5年、小学2年である。また、「包丁やナイフを使って料理をしたことが  
 ある」は、小学2年を除く全ての年代で約8割が「ある」と回答している。「大勢の友だ  
 ちと集団で遊んだことがある」と回答した人の多かった順は、小学5年、小学2年、青年、  
 中学2年、高校2年である。

図50

体験的活動の経験



※体験的活動の経験がある割合について

- 小学2年、小学5年の「大勢の友だちと集団で遊んだことがある」は、「よくしている」「ときどきしている」「あまりしていない」と回答した割合を表示した。(「ない」「無回答」以外の回答を「経験あり」とした。)
- 青年は各活動について「よくあった」「ときどきあった」と回答した割合を表示した。(「ない」「無回答」以外の回答を「経験あり」とした。)

※小学5年の有効回答者数(n)は、「大勢の友だちと集団で遊んだことがある」のみ、427である。